

氏名	はまむら <b>濱村</b>	みこ <b>実子</b>	職名	講師	就任年月	2019年（平成31年）4月
【学歴】	2013年3月 金沢大学人間社会学域法学類早期卒業 2013年4月 金沢大学人間社会環境研究科博士前期課程進学 2015年3月 同 博士前期課程修了 2013年4月 神戸大学法学研究科博士課程後期課程入学 2015年3月 同 単位修得満期退学					
【取得学位】	修士（法学） 金沢大学					
【職歴】						
【専門分野】	商法・会社法・金融商品取引法					
【研究課題】	会社債権者保護のあり方・米法との比較研究					
【担当科目】	会社法 金融法 商法総則・商行為法 手形小切手法					
【学会・社会活動】	日本私法学会					

【主な研究業績】

区 分 (単・共別)	著 書 ・ 論 文 名 等	発行所・掲載誌・発表学会等	発行・発表 年 月
学術論文 (単著)	閉鎖会社において受渡し請求を利用した場合の株主締出しの対価保障	金沢法学 56 巻 2 号 99・114 頁	2014 年 3 月
学術論文 (単著)	公開買付価格における株主平等取扱いの要請と支配権取引原則との交錯点の検討 :Best-Price Rule の考察を中心に	金沢法学 57 巻 2 号 47-63 頁	2015 年 3 月
学術論文 (単著)	株主の強制的な締出しを伴う自社株式買取に係る財源規制の異同の妥当性：米国会社法との比較検討を踏まえて	六甲台論集法学政治学篇 62 巻 1 号 23-37 頁	2015 年 9 月
学術論文 (単著)	銀行の役員報酬におけるデッド報酬および COCo 債を活用する報酬案の検討	六甲台論集法学政治学篇 65 巻 1 号 33-44 頁	2018 年 9 月
判例評釈 (単著)	米国会社・証取法判例研究 (No.359) 会社の債務超過時における異なる残余財産請求者間の対立の問題— Quadrant Structured Products Co., Ltd. v. Vertin, 102 A.3d 155 (Del. Ch.2014).	旬刊商事法務 2142 号 74-78 頁	2017 年 8 月
判例評釈 (単著)	米国会社・証取法判例研究 (No.371) 証券法違反の主張に伴う同意判決における裁判所の審査基準— SEC V. Citigroup Global Markets, Inc., 752 F.3d 285 (2d Cir. 2014).	旬刊商事法務 2175 号 64-69 頁	2018 年 8 月
学術論文 (単著)	対第三者責任を追及し得る経営悪化の局面の検討 (1)	宮崎産業経営大学研究紀要 30 巻 1 号 33 - 42 頁	2019 年 12 月
学術論文 (単著)	対第三者責任を追及し得る経営悪化の局面の検討 (2・完)	宮崎産業経営大学研究紀要 30 巻 2 号 25 - 33 頁	2020 年 3 月
学術論文 (単著)	商事判例研究 粉飾上場における取引先協力者の責任の有無 (東京高判平成 30・4・12 金判 1544 号 8 頁)	法政研究 86 巻 4 号 63 - 70 頁	2020 年 3 月
学術論文 (単著)	商法判例研究 金商法 159 条 2 項・174 条の 2 第 1 項の違反者に法人が該当するか否かの判断— 東京地判令和元年 9 月 27 日金判 1583 号 28 頁	宮崎経営産業大学法学論集 第 28 巻第 1・2 号 31-42 頁	2020 年 3 月
学術論文 (単著)	商法判例評釈 有利発行に続く少数派株主の締出しと取締役の責任	宮崎経営産業大学法学論集 第 29 巻第 1・2 号 1-18 頁	2021 年 3 月